

令和7年度 鶴田町二十歳の集い

青森県で2026年最初となる二十歳を祝う式典「二十歳の集い」が1月3日(土)、町国際交流会館で開かれました。今年度20歳を迎える対象者のうち81人(男39人、女42人)が出席し、大人としての決意を新たにしました。

What happened 20 years ago 20年前のできごと

対象者が生まれた2005年の主なできごと

- ・愛知県で「愛・地球博」が開催
- ・郵政民営化法案が成立
- ・流行語大賞「小泉劇場」、「想定内(外)」
- ・クールビズが全国的に広がる
- ・動画投稿サイト「YouTube」が開設される





二十歳の集い 式典

会

場には晴れ着やスーツに身を包んだ二十歳の若者たちが集い、受付開始とともに久しぶりに再会した友人と互いの近況を語り合ったり、思い出話に花を咲かせる姿が多く見られました。晴れやかな笑顔とともに、会場は終始和やかで華やかな雰囲気にも包まれていました。

式典は、相川町長の式辞から始まり、「これから先、つらいこともあると思うが、多くの人たちに支えられていることを忘れず、夢や志を諦めないでほしい。共通の思い出を持つかけがえのない仲間がいる鶴田町」と若者たちへ温かい激励の言葉を贈りました。参加者は真剣な表情で耳を傾け、人生の新たな節目を実感している様子でした。



二十歳の代表
奈良 拓夢さん



二十歳の代表
増田 結月さん

人を迎えています。まだまだ未熟であり大人としての実感もおぼつかない状態です。責任の重さを自覚し、鶴田町を愛し、若者らしい情熱と行動力で頑張っていきたい」と誓いました。

第2部では、相川町長から二十歳を祝う町からの記念品贈呈や、中学校時代の恩師が壇上上がり、二十歳の門出を祝い、リンゴジュースで乾杯が行われました。その後、出席できなかった恩師からの、祝福のメッセージのほか、アトラクションでは、小中学生時代の思い出のスライドショーを上映すると、友人たちと当時のことを懐かしみ談笑する光景が至る所で見受けられ、会場は笑いと和やかな雰囲気にも包まれていました。

式典終了後も、会場では写真撮影を楽しんだり、友人と語り合ったりする姿が多くみられ、思い出に残る一日となりました。

実 習の単位を落とさず勉強しつつ、来年の看護師国家試験に合格すること。そして”食べる・寝る・笑う”をフル活用して楽しく過ごすのが二十歳の目標です。



ますた ゆづき
★増田 結月さん

看 護学生として成長し、少しでも自分のなりたい看護師像に近づけるように努力し、兄妹、柔道仲間、友達とこれからもずっと仲良く楽しく過ごしていきたいと思えます！



ますた ゆうは
★増田 結巴さん

夢 は今勤めている足場屋で独立すること！そのために探究心を忘れず、技術、経験を高めお客さんファーストを徹底していきます！



さかもと ふうが
★坂本 楓牙さん

弘 前大学で経営やマーケティングについて、実習などで実践しながら学び、その知識を青森県に最大限還元することです！そして、将来的に地域活性化の輪を広げていきたいです！



つるが しゅうと
★敦賀 柊斗さん

一 十歳を迎え、大学生として「ありがとう」の言葉を大切に、周りを笑わせ続ける存在でありたいです。今年はたくさんの方に挑戦する一年にしていきます。



なら たくむ
★奈良 拓夢さん



実行委員メンバー & 二十歳の目標

実行委員の5人に
二十歳の目標を聞いてみました